

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/10/30

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.10	-0.17
JPY/THB	0.2412	0.0000
USD/JPY	149.66	-0.74
EUR/THB	38.13	-0.18
EUR/USD	1.0565	0.0002
USD/CNH	7.333	0.009
SGD/THB	26.36	-0.12
AUD/THB	22.86	-0.07
USD/INR	83.25	0.01
USD Index	106.56	-0.04

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.904	-0.021
10Y (THB)	3.309	-0.039
5Y (USD)	4.761	-0.035
10Y (USD)	4.835	-0.010

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,988.6	1.4
WTI (Oil)	85.54	2.33
Copper	8,099.0	113.5

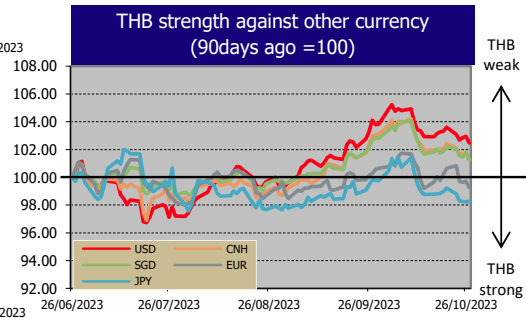
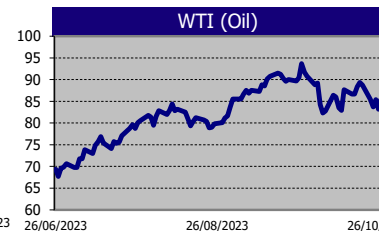
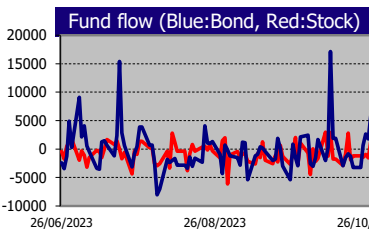
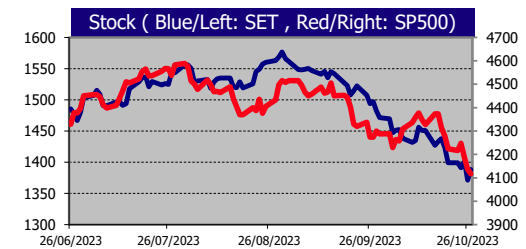
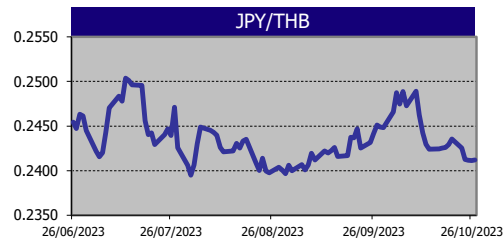
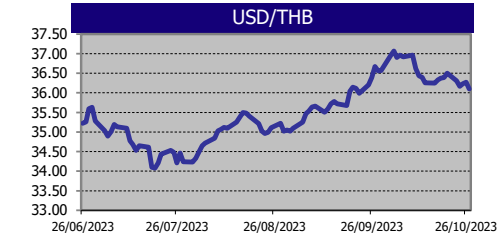
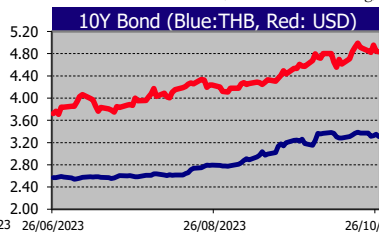
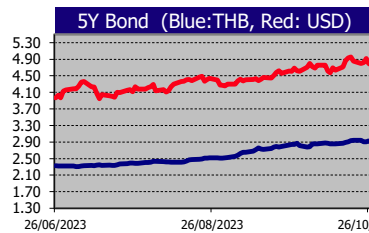
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,388.23	17.01
NIKKEI (JP)	30,991.69	389.91
DOW (US)	32,417.59	-366.71
S&P500 (US)	4,117.37	-19.86
SHCOMP (CN)	3,017.78	29.49
DAX(GER)	14,687.41	-43.64

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,329	2886.4
Bond net flow	5,892	4095.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

27日のドルパーツは下落。36パーツ台前半で取引を開始。米金利の低下やこれまでタイ財政悪化の懸念要因であったデジタル通貨給付に関して富裕層を給付対象外にする等再考される見通しが伝わり、これが好感されて日中は上値重く推移。海外時間、米経済指標は強弱混交でレンジ推移となったが、終盤にはガザ地区での戦闘激化が懸念されるヘッドラインが流れ、米金利が低下する中、36.10と前日比ドル安で越過となった。

●ドル円その他

27日のドル円は下落。150円台半ばで取引を開始し、前日海外時間での米金利低下を受けて150円台前半まで下押しされるも、同水準では底堅く推移。ただし、欧州勢の参加が増えてくるバンコク時間終盤にはドル売りが強まり、150円ちょうど付近へ下落。海外時間、米9月PCEコアデフレーターやミシガン大消費者信頼感指数が発表されるも、為替相場に対する大きな影響は見られず。イスラエル軍がガザ地区での地上戦を拡大という報道による米債利回りの低下を受け、ドル円は149.66レベルまで下落して引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今週はFOMCと日銀の政策会合が控えています。FOMCについては11月での利上げを見込まず、据え置きになるとの予想が太宗です。注目となるであろうポイントは米個人消費だと考えます。足許では予想以上に力強さを維持しており、これがFOMCメンバーの目にどのように映っているのか、メンバーの中でも意見が割れるのではないかと考えています。こうした個人消費の原動力は賃金上昇であり、米自動車業界では約23%もの賃上げを求めてストライキが起こりました。こうした賃上げがインフレの芽となるため、政策金利が6%になると見ている金融機関のエコノミストもいる中で、来年の金融政策に関する情報に注目です。また、日銀は円安・インフレ・金利上昇という困難に直面しており、利上げはまだ出来ないものの、何かしらの方法で円安を少しでも修正しようと策を講じてくると見られています。そのため、FOMC結果が判明するタイ時間で11月2日の未明や3日の午前11時前後はヘッドラインで大きく動くと考えられるため、近日中に決済が控えているものについては早めの手当て変動リスクを極小化させることを推奨します。(鈴木)